

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年12月6日(2022.12.6)

【公開番号】特開2022-126788(P2022-126788A)

【公開日】令和4年8月30日(2022.8.30)

【年通号数】公開公報(特許)2022-159

【出願番号】特願2022-100438(P2022-100438)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 0 5 B

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月28日(2022.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リールと、

トップスイッチと、

スタートスイッチと

を備えた遊技機において、

スタートスイッチの操作に基づいて、抽選結果を決定可能に構成されており、

遊技機の外部に対して計数通知情報を出力可能に構成されており、

遊技機の外部に対してホールコン・不正監視情報を第1の周期ごとに出力可能に構成さ

30

れており、

遊技機の外部に対して遊技機設置情報を第2の周期ごとに出力可能に構成されており、

遊技機の外部に対して遊技機性能情報を第3の周期ごとに出力可能に構成されており、

計数通知情報には、計数通番と計数点数の情報を含んでおり、

電源投入後の最初の計数通知情報に含まれる計数通番は「0」であり、その後の計数通

知情報に含まれる計数通番は「1」から「M(Mは数値)」の範囲内の値となるように構

成されており、

ホールコン・不正監視情報には、総得点数の情報を含んでおり、

遊技機設置情報には、主制御チップのID番号の情報を含んでおり、

第1の周期と第2の周期が重複した第1のタイミングでは遊技機設置情報を出力し、第

1のタイミングから第1の周期が経過した第2のタイミングでホールコン・不正監視情報を

を出力する場合があるよう構成され、

第1の周期と第2の周期と第3の周期とが重複した第3のタイミングでは遊技機設置情

報を出力し、第3のタイミングから第1の周期が経過した第4のタイミングで遊技機性能

情報を出力する場合があるよう構成されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

40

50

**【補正の内容】****【0 0 0 5】**

本態様に係る遊技機は、

リールと、

トップスイッチと、

スタートスイッチと

を備えた遊技機において、

スタートスイッチの操作に基づいて、抽選結果を決定可能に構成されており、

遊技機の外部に対して計数通知情報を出力可能に構成されており、

遊技機の外部に対してホールコン・不正監視情報を第1の周期ごとに出力可能に構成されており、10

遊技機の外部に対して遊技機設置情報を第2の周期ごとに出力可能に構成されており、

遊技機の外部に対して遊技機性能情報を第3の周期ごとに出力可能に構成されており、

計数通知情報には、計数通番と計数点数の情報を含んでおり、

電源投入後の最初の計数通知情報に含まれる計数通番は「0」であり、その後の計数通知情報に含まれる計数通番は「1」から「M（Mは数値）」の範囲内の値となるように構成されており、

ホールコン・不正監視情報には、総得点数の情報を含んでおり、

遊技機設置情報には、主制御チップのID番号の情報を含んでおり、

第1の周期と第2の周期が重複した第1のタイミングでは遊技機設置情報を出力し、第1のタイミングから第1の周期が経過した第2のタイミングでホールコン・不正監視情報を出力する場合があるよう構成され、20

第1の周期と第2の周期と第3の周期とが重複した第3のタイミングでは遊技機設置情報を出力し、第3のタイミングから第1の周期が経過した第4のタイミングで遊技機性能情報を出力する場合があるように構成されている

ことを特徴とする遊技機である。